

# アニマルウェルフェアシンポジウム in 東京

## ～持続可能な畜産業を目指して～

本シンポジウムでは、畜産におけるアニマルウェルフェアの基本的な考え方や、日本の現状や取組み、課題、今後の可能性など、皆さまとともに情報交換を行います。

アニマルウェルフェアは、畜産における世界的な課題として注目されており、我が国でも、持続可能性に配慮した飼養管理への取組みや畜産物の輸出拡大等を推進するための重要課題の一つに挙げられています。

アニマルウェルフェアに配慮した家畜の飼養管理を推進するためには、生産者だけでなく、畜産物を扱う加工流通業者、小売事業者、消費者などの関係者にもアニマルウェルフェアを広く認知いただきたく、本シンポジウムでは、畜産におけるアニマルウェルフェアの基本的な考え方や、日本の現状や取組み、課題、今後の可能性など、皆さまとともに情報交換を行います。

- 日 時 / 2024年12月13日(金)13:30~16:30 (開場13:00)
- 会 場 / 大手町サンケイプラザ 3階(東京都千代田区大手町1-7-2)
- 定 員 / 会場参加:先着150名様、ライブ配信:定員制限なし ※いずれも事前申し込み制

主催 公益社団法人畜産技術協会

後援 農林水産省、地方競馬全国協会、全国地方新聞社連合会

## 本日のプログラム

(※敬称略)

13:30 開会 主催者挨拶 公益社団法人畜産技術協会 会長 石原 哲雄 氏

13:35 来賓挨拶 農林水産省 畜産局 畜産振興課 課長 富澤 宗高 氏

13:40 **基調講演** テーマ「**アニマルウェルフェアの世界的動向とリアル**」

【講演者】 ・新村 毅 氏 (東京農工大学 教授)

14:30 休憩 (15分)

14:45 **パネルディスカッション** テーマ「**持続可能な畜産業を目指して**」

【パネリスト】 ・石川 輝芳 氏 (株式会社しわひめスワイン 代表取締役)  
・一柳 憲隆 氏 (株式会社ナチュラファーム 代表取締役)  
・山崎 啓司 氏 (全国農業協同組合連合会 畜産総合対策部 次長)  
・池戸 重信 氏 (一般財団法人消費科学センター 代表理事)  
・町屋 奈 氏 (公益社団法人日本動物福祉協会 獣医師・調査員)

【コーディネーター】 ・竹田 謙一 氏 (信州大学 農学部 教授)

16:30 閉会

# 登壇者プロフィール

※敬称略

## 基調講演



**新村 毅** (しんむら つよし)  
東京農工大学 教授

麻布大学大学院獣医学研究科博士後期課程早期修了。  
日本学術振興会特別研究員DC1、同PD、基礎生物学研究所特任助教、  
東京農工大学農学部准教授を経て現職。  
専門分野は、動物行動学、動物福祉学。文部科学大臣表彰若手科学者賞を受賞。  
主な著書に、動物福祉学(昭和堂)。

## パネルディスカッション



**石川 輝芳** (いしかわ てるよし)  
株式会社しわひめスワイン 代表取締役

北里大学獣医畜産学部卒業  
以下現職  
株式会社しわひめスワイン 代表取締役  
宮城県養豚振興協会 会長  
一般社団法人日本養豚協会 会長代行  
株式会社ゆめぐり 取締役



**一柳 憲隆** (いちやなぎ のりたか)  
株式会社ナチュラファーム 代表取締役

1998年、スイスにてエイビアリーシステム初視察、2004年、アジア初のエイビアリー鶏舎建設。現在、成鶏舎3棟と育成舎1棟が稼働。2012年に農場HACCP認証、2017年にGPセンターHACCP認証とJGAP畜産認証、2023年には平飼い鶏卵第三者認証取得。



**山崎 啓司** (やまさき けいじ)  
全国農業協同組合連合会  
畜産総合対策部 次長

2009年 全農入会  
2014年 JA西日本くみあい飼料(株)  
業務課長  
2019年 ホクレンくみあい飼料(株)  
業務部長  
2022年 畜産総合対策部 統轄課長  
2024年 畜産総合対策部 次長



**池戸 重信** (いけど しげのぶ)  
一般財団法人消費科学センター 代表理事

農林水産省 消費生活課長、(独)農林水産消費技術センター 理事長、(公)宮城大学教授(副学長)、JAS協会 会長、食品表示検定協会 理事長等を経て、現在宮城大学名誉教授。この間、消費者庁食品表示一元化検討会 座長、消費者委員会食品表示部会委員等を歴任。



**町屋 奈** (まちや ない)  
公益社団法人日本動物福祉協会  
獣医師・調査員

大学卒業後、青森県職員として食肉衛生検査所と家畜保健衛生検査所に勤務。退職後、英国へ。帰国後、動物病院に勤務。2014年より現職。



【コーディネーター】

**竹田 謙一** (たけだ けんいち)  
信州大学農学部 教授

東北大学大学院農学研究科博士課程修了(博士(農学))。信州大学農学部助手、助教、准教授を経て、2024年より現職。この間、山梨県酪農試験場客員研究員、富山県農林水産総合センター畜産研究所客員研究員を務める。また、乳用牛の飼養管理指針検討委員会委員等を務める。